

【高等学校用】

令和8年度学校評価計画

達成度(評価)
A:十分達成できている C:やや不十分である
B:おおむね達成できている D:不十分である

学校名 佐賀県立唐津青翔高等学校

1 前年度 評価結果の概要 (簡潔に)
設定目標は概ね達成され、コンソーシアム協定締結の節目の年にふさわしい地域連携の深まりが見られた。地域みらい留学の取組も成果を上げ、県外志願者数は過去最高となった。今後は広報強化や地元生の参画促進、教職員の働き方改革への当事者意識の向上を図るとともに、新学科開始に向けた教育内容や環境整備、将来の学校建設・運営等の課題を着実に進めていく。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
○総合学科として、多様な科目選択と探究活動を通して、生徒が興味関心に応じて学びを組み合わせ、主体的に未来を切り拓く力を育成する。
○eスポーツ学科として、情報技術・コミュニケーション力・判断力などの総合的なスキルを育成し、情報系・デザイン系などの進路につながる実践的な学びを育成する。
○各学科の特色を生かし、生徒が主体的に挑戦し、地域と関わりながら社会で生きる力を育む。

3 スクール・ポリシー
アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
グラデュエーション・ポリシー

4 本年度の重点目標
○総合学科では、DX環境を活用した授業や地域と連携した探究活動を実施するとともに、各系列科目と自由選択科目を融合した学びを推進し、生徒の多様な挑戦を支援する。
○eスポーツ学科では、情報技術・コミュニケーション力・論理的思考力等の総合的スキルを育成し、情報系・デザイン系等への進学や就職への挑戦する意欲を支援するとともに、授業公開や広報活動を通して学びを広く伝える等、魅力発信に努める。
○校時の工夫によって捻出した放課後の時間を、生徒自身が補習や探究活動、部活動等に活用するとともに、将来について自ら考え行動する“自律”と“責任”を育む。
○大学連携・地域連携をさらに広げ、多様な進路実現を支える活動を推進し、連携先への感謝を学びの力に変えて、大学進学者数の増加を図る。

5 重点取組内容・成果指標 中間評価 最終評価

(1)共通評価項目
重点取組
評価項目 取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目

重点取組
評価項目 取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組
★唯一無二の誇り高き学校づくり
○キャリア教育・進路指導
○広報の充実

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育 ★…唯一無二の誇り高き学校づくり

6 総合評価・次年度への展望 (簡潔に)